

天下人新聞

【発行】
〇〇中学校
2年

天下人への礎を築いた『浜松城』

徳川300年の歴史を刻む出世城

徳川家康は29歳から浜松城で過ごしている。いなど大きな戦へはこの康につて、この17年間を築くための試練の時代

三方ヶ原最大の戦い

1572年、家康31歳。上洛途中の武田信玄が遠江国に進軍。北遠地方を手中におさめ南下した武田軍は2万7千、三方ヶ原へ向かった。徳川軍は1万2千。数に勝る武田騎馬軍団に徳川軍は総崩



【浜松城】自然石を加工せず積み上げた野面積み（のづらづみ）で知られる。

45歳までの17年間を長篠、小牧・長久手の戦城から出陣している。家は、徳川300年の歴史だつたと言えるだろう。れとなり、家康は九死に一生を得て浜松城に逃げ帰った。

犀ヶ崖の奇襲

浜松城に逃げ込んだ家康は、攻め返すように見せかけてなんと武田軍の城攻めを逃れた。その夜、犀ヶ崖付近に陣を張る武田軍を崖に落とそうと策を練り、崖に白い布を張り橋に見せかけ、次に浜松城近くの普濟寺に火を放ち浜松城炎上と見せかけた。武田陣営に援軍が来たと思ひ込ませ、人馬もろとも谷底へ追いつたと言われている。三方ヶ原の戦いで家康は大敗北したものの、戦国最強の武田信玄に果敢に立ち向かったことで、武名を上げることになる。

天下人誕生『岡崎城』

岡崎城は松平家が城主を務め、家康の祖父、松平清康が城主になると、大規模な改修・拡張がなされた。次いで家康の父広忠が城主を務めていた1542年に家康が誕生する。その後、織田家、8歳で今川家の人質として不遇な人生を送った家康は、今川義元死後、今川家が撤収した岡崎城に戻った。岡崎城を



【駿府城】現在は駿府城公園として一般に開放されている。

初の近世城郭『駿府城』

武田が滅亡し、信長亡後、1570年に浜松城へ移る際、嫡男・信康の居城となった。

武田が滅亡し、信長亡後、1570年に浜松城へ移る際、嫡男・信康の居城となった。

私が考える『城』の魅力



残念ながら私は小学生の頃から歴史が苦手だ。聞き慣れない言葉が全く頭に入らなかつた。そんな私が、少しだけ歴史に興味を持つた出来事があった。3年前、祖父母の住む長崎へ家族で行った時に、島原城を観光した。当然、島原城の歴史について全く知らないまま訪れたが、タイムスリッパをしたよう楽しかった。何を考えようか、ここに築城したんだろう、見ていたんだ

き後、次は羽柴秀吉が家康の前に立ちはだかる。対秀吉に備え、家康は拠点を駿府に移し駿府城を築いた。家康にとつては初の天守や石垣を中心とした城郭を持つ城であった。この時の駿府時代は秀吉の命により、関東に移封されたことにより6年で幕を引く。江戸幕府を開いた後、秀忠に將軍職を譲ると、家康は再び「大御所」となつて駿府に戻つてくる。一時、京都の二条城に移つた後は安住の地とし、1616年に駿府城で息を引きとつた。

その時の感情を思い出し、調べて知つたこと。城にまつわる出来事や背景、後にどのような影響を与えたのか、立地や縄張りの狙い、当時の戦略的なこと。これらを知つた上で城を訪れた時に、知る楽しさが生まれるのだと思う。「この敷地に大軍が攻めてきたのか」「あの戦からこの地に必ず想像すると楽しさも倍増する。」



城の改修と防御強化

多くの家臣を三ヶ原の戦いで失つた家康は、武

城の改修と防御強化

岡崎城に帰つた。岡崎城を

城の改修と防御強化

岡崎城に帰つた。岡崎城を

城の改修と防御強化

岡崎城に帰つた。岡崎城を

城の改修と防御強化

岡崎城に帰つた。岡崎城を

家康の人生を彩った城3選

戦国乱世に終止符を打ち、江戸幕府を開いた「徳川家康」天下人として名高い家康ゆかりの地にあった城を紹介する。

～家康の名言から学ぶ～

一生は重荷を負つて遠き道を行くがごとし。急ぐべからず。不自由を常と思えば不足なし。

うも歌うもあるが、決して何もしない

幕府の礎を築くことができたといえる。家康の天下取を棚から牡丹餅のよ

こ取りをしたわけではな

織田がっつき 羽柴がこねし天下餅 すわりしままに食うは徳川

【年表】徳川家康の生涯

西暦	数え年	出来事	拠点
1542年	1歳	岡崎城主・松平広忠の長男として誕生	岡崎城
1547年	6歳	織田信秀の人質になる	
1549年	8歳	今川義元の人質となる	
1560年	19歳	「桶狭間の戦い」今川義元が討死（人質終了）	
1562年	21歳	織田信長と同盟を結ぶ	岡崎城
1567年	25歳	藤原徳川氏に改姓	
1570年	29歳	「姉川の戦い」信長とともに浅井・朝倉軍を破る	
1572年	31歳	「三方ヶ原の戦い」	
1575年	34歳	「長篠の戦い」信長とともに武田軍を破る	浜松城
1582年	41歳	本能寺の変、信長の死	
1584年	43歳	「小牧・長久手の戦い」豊臣秀吉と対立⇒小牧城	
1585年	44歳	秀吉に続く地位を得て、駿府城を築く	駿府城
1590年	49歳	小田原征伐、本拠地を江戸城へ	
1600年	59歳	「関ヶ原の戦い」西軍を破り天下人へ	江戸城
1603年	62歳	征夷大将軍に任命され、江戸幕府を開く	
1605年	64歳	徳川秀忠に將軍職を譲る。駿府にて大御所政治	
1614年	73歳	大坂の陣で豊臣家を滅ぼす	駿府城
1615年	74歳		
1616年	75歳	駿府城で亡くなる、享年75歳	